

## おにたま商品券で消費拡大

### ～おにたま商品券販売開始～

4月17日(金)から、登別商工会議所発行のプレミアム付き『おにたま商品券』が販売開始されました。

この商品券は、定額給付金の給付に合わせて、市内の消費拡大と商工業者の活性化を目的に、市から助成を受けて発行。販売価格は1冊1万円で、1万1,000円分の買い物ができ、販売総数は2万冊(利用額2億2,000万円)で、7月31日(金)まで取扱参加店の表示をしている店舗で使用することができます。

初日から3日間は、登別観光協会、婦人センター、登別商工会議所会館、鷺別公民館の4カ所で先行販売を予定していましたが、登別商工会議所会館や鷺別公民館には販売開始1時間前から並ぶ市民がいるなど、購入希望者で長蛇の列ができる盛況ぶり。初日に予定分を完売し、2日目から予約の受け付けに切り替えました。

商品券の使い道について購入者からは、「せっかくなので家族で外食します」という声が聞かれ、商品券をきっかけに地元商店での消費拡大が期待されます。



## 春の観光をきれいな町でお出迎え

### ～2009春の観光道路の清掃活動～



4月24日(金)、国道36号や岡志別の森運動公園、上登別から登別温泉につながる観光道路で『2009春の観光道路の清掃活動』(登別観光協会主催)が行われました。

この活動は、『観光ホスピタリティ運動』の一環として5月のゴールデンウィークの観光シーズンを前に、毎年市内の各種団体(登別ライオンズクラブ・登別商店会・市など)の協力のもと、観光客が気持ち良く本市を訪れ、観光してもらうため清掃活動を行っています。

この日は、早朝にもかかわらず約200人の方が参加し、雪が解けごみが目立ち始めた道路沿いの空き缶やペットボトルなどをごみ袋いっぱい集め、気持ち良い汗を流していました。

## 5月晴れの中、親子で完走

### ～第34回こいのぼりマラソン大会～

5月5日(火)、市営陸上競技場を主会場に『第34回こいのぼりマラソン大会』(登別市子ども会育成連絡協議会主催)が行われ、青空の下、春風を受けながら参加した親子連れなどの約190人が、さわやかな汗を流しました。

この大会は、自分の体力に合わせたペースで走り、完走を目指すことや体力向上を図ることを目的に、毎年5月5日の子どもの日に開かれています。

参加者は、開会式で子どもたちの手により掲揚塔に掲げられた元気よく泳ぐこいのぼりに見送られ、3コースに分かれて7キロ・5キロ・3キロの順に陸上競技場をスタートしていきました。

また、緊急事態に備え、5月1日から開始した市民向けのAED(自動体外式除細動器)レンタルサポートの第1号として、登別市消防本部から同大会にAEDが貸し出されました。

